

使用上の注意改訂のお知らせ

2017年3月

製造販売元



日新製薬株式会社

山形県天童市清池東二丁目3番1号

スルホニルウレア系経口血糖降下剤

日本薬局方 グリメピリド錠

グリメピリド錠 0.5mg「日新」

グリメピリド錠 1mg「日新」

グリメピリド錠 3mg「日新」

劇薬

処方箋医薬品（注意—医師等の処方箋により使用すること）

この度、標記製品の「使用上の注意」を下記のとおり改訂致しますのでご案内申し上げます。

なお、新添付文書を挿入しました製品をお届け致しますまでには若干の日時を要するものと思われまので、今後のご使用に際しましては下記の内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。

改訂内容（ ____部：改訂 _____部：削除）

改訂後	改訂前																													
<p>【使用上の注意】</p> <p>3. 相互作用 本剤は、主に肝代謝酵素 CYP2C9 により代謝される。 併用注意（併用に注意すること）</p> <p>(1) 血糖降下作用を増強する薬剤</p> <p>1) 臨床症状 現行のとおり 2) 措置方法 現行のとおり 3) 薬剤名等：作用機序</p> <table border="1"><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>作用機序</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="2">(中略)</td></tr><tr><td>クマリン系薬剤 現行のとおり</td><td>現行のとおり</td></tr><tr><td>サリチル酸剤 現行のとおり</td><td>現行のとおり</td></tr><tr><td>プロピオン酸系消炎剤 現行のとおり</td><td rowspan="4">現行のとおり</td></tr><tr><td>アリアル酢酸系消炎剤 現行のとおり</td></tr><tr><td>オキシカム系消炎剤 ロルノキシカム等</td></tr><tr><td colspan="2">(中略)</td></tr></tbody></table>	薬剤名等	作用機序	(中略)		クマリン系薬剤 現行のとおり	現行のとおり	サリチル酸剤 現行のとおり	現行のとおり	プロピオン酸系消炎剤 現行のとおり	現行のとおり	アリアル酢酸系消炎剤 現行のとおり	オキシカム系消炎剤 ロルノキシカム等	(中略)		<p>【使用上の注意】</p> <p>3. 相互作用 本剤は、主に肝代謝酵素 CYP2C9 により代謝される。 併用注意（併用に注意すること）</p> <p>(1) 血糖降下作用を増強する薬剤</p> <p>1) 臨床症状 省略 2) 措置方法 省略 3) 薬剤名等：作用機序</p> <table border="1"><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>作用機序</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="2">(中略)</td></tr><tr><td>クマリン系薬剤 省略</td><td>省略</td></tr><tr><td>ピラゾロン系消炎剤 ケトフェニルブタゾン</td><td>血中蛋白との結合抑制、 腎排泄抑制、肝代謝抑制</td></tr><tr><td>サリチル酸剤 省略</td><td rowspan="4">省略</td></tr><tr><td>プロピオン酸系消炎剤 省略</td></tr><tr><td>アリアル酢酸系消炎剤 省略</td></tr><tr><td>オキシカム系消炎剤 テノキシカム</td></tr><tr><td colspan="2">(中略)</td></tr></tbody></table>	薬剤名等	作用機序	(中略)		クマリン系薬剤 省略	省略	ピラゾロン系消炎剤 ケトフェニルブタゾン	血中蛋白との結合抑制、 腎排泄抑制、肝代謝抑制	サリチル酸剤 省略	省略	プロピオン酸系消炎剤 省略	アリアル酢酸系消炎剤 省略	オキシカム系消炎剤 テノキシカム	(中略)	
薬剤名等	作用機序																													
(中略)																														
クマリン系薬剤 現行のとおり	現行のとおり																													
サリチル酸剤 現行のとおり	現行のとおり																													
プロピオン酸系消炎剤 現行のとおり	現行のとおり																													
アリアル酢酸系消炎剤 現行のとおり																														
オキシカム系消炎剤 ロルノキシカム等																														
(中略)																														
薬剤名等	作用機序																													
(中略)																														
クマリン系薬剤 省略	省略																													
ピラゾロン系消炎剤 ケトフェニルブタゾン	血中蛋白との結合抑制、 腎排泄抑制、肝代謝抑制																													
サリチル酸剤 省略	省略																													
プロピオン酸系消炎剤 省略																														
アリアル酢酸系消炎剤 省略																														
オキシカム系消炎剤 テノキシカム																														
(中略)																														

改訂理由

自主改訂

今回の改訂内容は日本製薬団体連合会発行 医薬品安全対策情報（DSU）No.257(2017年3月)に掲載される予定です。最新の医薬品添付文書情報はPMDAホームページ「医薬品に関する情報」(<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>)並びに弊社ホームページ (<http://www.yg-nissin.co.jp/>)に掲載致します。